

- 問1 マグネシウムと塩酸（塩化水素の水溶液）が反応して、塩化マグネシウムと水素が発生する化学変化を化学反応式で表すとき、正しいものはどれですか。 （2015年 東京都公立入試 類似）
1. $2\text{Mg} + \text{HCl} \rightarrow \text{Mg}_2\text{Cl} + \text{H}$ 2. $\text{Mg} + 2\text{HCl} \rightarrow \text{MgCl}_2 + \text{H}_2$ 3. $\text{Mg} + \text{HCl} \rightarrow \text{MgCl} + \text{H}$ 4. $\text{Mg} + 2\text{HCl} \rightarrow \text{MgCl} + \text{H}_2$
- 問2 ある無色透明の液体に、青色のリトマス紙を浸したところ赤色に変化しました。また、この液体の水素イオン指数（pH）を測定したところ、中性の基準である7よりも小さい値を示しました。この液体の性質として適切なものはどれですか。 （2019年 北海道公立入試 類似）
1. 酸性 2. 中性 3. 対照性 4. アルカリ性
- 問3 ナトリウム原子がイオンに変化するときの仕組みと、生成されるイオンの名称および化学式の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 （2024年 和歌山県公立入試 類似）
1. 電子を2個失って、ナトリウムイオン（ Na^{2+} ）という陽イオンになる 2. 電子を1個失って、ナトリウムイオン（ Na^+ ）という陽イオンになる 3. 電子を1個受け取って、ナトリウムイオン（ Na^- ）という陰イオンになる 4. 原子核から陽子を1個失って、ナトリウムイオン（ Na^+ ）という陽イオンになる
- 問4 うすい塩酸の電気分解によって陰極から発生した気体を、水槽の中に沈めた試験管に集める「水上置換法」で回収しました。この捕集方法が用いられる理由となる、発生した気体の性質として適切な説明を選びなさい。 （2022年 奈良県公立入試 類似）
1. 水に非常に溶けにくいという性質 2. 刺激臭があり水に溶けやすいという性質 3. 空気よりも密度が非常に大きいという性質 4. 水に溶けると酸性を示すという性質
- 問5 酸とアルカリが反応して互いの性質を打ち消し合う「中和反応」の説明として、最も適切なものはどれですか。 （2024年 岡山県公立入試 類似）
1. 酸の水素イオンとアルカリの水酸化物イオンが結びついて水ができ、それと同時に塩ができる反応 2. 物質が酸素と結びついて、熱や光を出しながら激しく反応し、水や二酸化炭素ができる反応 3. 1種類の物質が、加熱などの外部エネルギーによって2種類以上の別の物質に分かれる反応 4. 酸化物から酸素が取り除かれる反応と、別の物質が酸素と結びつく反応が同時に起こる反応
- 問6 アルカリが水溶液中で電離して水酸化物イオンを生じる原理に基づいた説明として、最も適切なものはどれですか。 （2023年 富山県公立入試 類似）
1. 水酸化ナトリウムを水に溶かしても、分子のままで存在するためイオンは生じない。 2. アルカリ性の水溶液に電流が流れるのは、水酸化物イオンが正の電気を帯びているからである。 3. 水酸化ナトリウムは水中で陽イオンのナトリウムイオンと、陰イオンの水酸化物イオンに分かれる。 4. 水酸化物イオンは、水素原子と酸素原子が結びついて正の電気を帯びた陽イオンである。
- 問7 ピーカーに入った水酸化ナトリウム水溶液にBTB溶液を数滴加えたところ、溶液は青色になりました。ここに、こまごめピペットを用いて塩酸を少しずつ滴下し、水溶液の性質が完全に酸性へと変化したとき、溶液の色はどのように変化しますか。 （2024年 愛媛県公立入試 類似）
1. 青色から直接赤色に変化する 2. 青色から緑色を経て黄色に変化する 3. 青色から無色を経て赤色に変化する 4. 青色から変化せずそのままの状態を保つ
- 問8 電源装置、電流計、および2本の炭素棒を電極として用いて電気分解の実験を行ったところ、一方の電極Aには金属が付着し、もう一方の電極Bからは気体が発生しました。このときの電極Aと電源の接続、および回路を流れる電流の向きについて正しく述べている説明を選びなさい。 （2023年 東京都公立入試 類似）
1. 電極Aは電源の負極に接続されており、電流は電源の負極から正極へと向かう向きに流れる。 2. 電極Aは電源の負極に接続されており、電流は電源の正極から負極へと向かう向きに流れる。 3. 電極Aは電源の正極に接続されており、電流は電源の負極から正極へと向かう向きに流れる。 4. 電極Aは電源の正極に接続されており、電流は電源の正極から負極へと向かう向きに流れる。
- 問9 塩酸（塩化水素の水溶液）に2本の炭素棒を入れ、電源装置をつないで電流を流す実験を行いました。このとき、陽極と陰極で観察される現象と化学反応式の関係について、適切な説明はどれですか。 （2017年 佐賀県公立入試 類似）
1. 陽極では火を近づけると爆発して燃える水素（ H_2 ）が発生し、陰極では刺激臭のある塩素（ Cl_2 ）が発生する 2. 陽極では刺激臭のある水素（ H_2 ）が発生し、陰極では色が消える作用を持つ塩素（ Cl_2 ）が発生する 3. 陽極では線香が激しく燃える酸素（ O_2 ）が発生し、陰極では水素（ H_2 ）が発生する 4. 陽極では刺激臭のある塩素（ Cl_2 ）が発生し、陰極では火を近づけると爆発して燃える水素（ H_2 ）が発生する
- 問10 バイオマス発電の過程において、微生物を利用して生物資源を処理した際に発生し、エネルギー源として利用される物質の組み合わせとして適切なものはどれですか。 （2014年 福井県公立入試 類似）
1. アルコールやメタン 2. 酸素や水素 3. 二酸化炭素や水蒸気 4. 窒素やアンモニア
- 問11 水溶液の性質（液性）を調べるために用いられる指示薬であるBTB溶液について、酸性の水溶液に加えたときの色と、アルカリ性の水溶液に加えたときの色を組み合わせたものとして適切なものはどれですか。 （2020年 福井県公立入試 類似）
1. 酸性：黄色、アルカリ性：青色 2. 酸性：黄色、アルカリ性：赤色 3. 酸性：青色、アルカリ性：黄色 4. 酸性：赤色、アルカリ性：青色
- 問12 硫酸銅水溶液に亜鉛を入れたとき、水溶液の中に含まれる硫酸イオンと銅イオンの数の変化について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2023年 千葉県公立入試 類似）
1. 硫酸イオンの数は減少し、銅イオンの数が増加する 2. 硫酸イオンの数は変化せず、銅イオンの数は減少する 3. 硫酸イオンの数は増加し、銅イオンの数は減少する 4. 硫酸イオンの数は変化せず、銅イオンの数も変化しない
- 問13 うすい水酸化バリウム水溶液10 cm³にうすい硫酸を少しずつ加えたところ、硫酸を12 cm³加えたときに白い沈殿の量が最大となり、完全に中和しました。硫酸をさらに加えて合計15 cm³にしたとき、沈殿の量と水溶液中の主なイオンについて適切に述べているものはどれですか。 （2026年 徳島県公立入試 類似）
1. 沈殿の量は12 cm³のときと変わらず、水溶液中には水素イオンと硫酸イオンが存在する。 2. 沈殿の量は増加し続け、水溶液中にはバリウムイオンと水酸化物イオンが存在する。 3. 沈殿の量は12 cm³のときと変わらず、水溶液中にはバリウムイオンと硫酸イオンが存在する。 4. 沈殿の量は12 cm³のときより減少し、水溶液中にはイオンは存在しなくなる。